ShpをTIFにする方法

①何のデータも入っていない「新しい図面」を開いて 「ファイル」→「地図を開く」→「ベクタ」→「シェープ」

💣 Assist7 x64 [現場名:190904デモ現場]

ファイル(F)	ツ−ル(T)	∿⊮7 [°] (H)

新規図面(<u>N</u>) Ctrl+N 問((Q) Ctrl+O	
現場設定(G) SMC77/ルを開く(<u>A</u>)	I い い 陽 II ● い ひ T II 田 I I I I I I I I I I I I I I I I
SMRファイルを開く(<u>B</u>) 旧Assistファイルを開く ▶	
地國を開く(M) 1 基本データ(原本).as7 2 コンパスGNSS測量.as7 3 190316コンパスジオードGeo7合成.as7 4 190904●鏡H27~(新座標)_修正.as7 77'リケーションの終了(X)	パクパ(火) DXF(D) SIMA(S) ASS(A) メニーブ'(E) 単点シェーブ'(テキスト抽曲)(P) GGA(G) DWG(G) GPX(X) KML(K) CSV単点(C) 造度経度単点(K)

②下記赤枠の設定で取り込む。基本的にいじる必要なし







•

⑥ラスタを取り込みたいAssistファ イルを開いて「ファイル」→「ラス タ」→「ラスタ結合」

⑦先程のTIFを一度「外部参照で開く」のチェックを外して取り込む



Assist7 x64 [現場名:190904デモ現場][新規図面] 図面サイズ(4961×3508) 世界測地系



⑧「ツール」→」「ラスタエクス ポート」



⑨取り込んだラスタをグループ1にして選択し出力 ファイルをTIFにして「開始」

No 771ル名 1 H30旧高知市 2 H30旧高知市	<u> カラ〜 □PI ケルーフ°1 ケルー ≟ モノクロ 150 ○ ≟ モノクロ 150 ○ </u>	^ 7°2 / グル−7°3 転送なし
ゲルーフ°1 フォルタン 出力ファイル形式:	「TiffFiles CCITT G4モルロ(*.TIF)	ごこ現場におりけまった。 wyが
ゲルーフ*2 出力ファイル形式:	C:¥Users¥tmtan¥Desktop¥19090・ Assist6階層ラスタ用ファイル(*.ss5)	ŧデモ現場¥オリジナルラスタフォルタご
ゲルーフ*3 	C:¥Users¥tmtan¥Desktop¥19090・ Assist6階層ラスタ用ファイル(*.ss5)	Fデモ現場¥オリシウルラスタフォルタミ ー
TIFF保存オプジョン ・ 通常保存(We	orldファイル出力) 測地系: 世界測地	A

⑩先程のAssistファイルを保存せずに、立ち上げ なおして再度「ラスタ結合」

⑪今度は「外部参照で開く」で取り込んで完了

🖀 Assist7 x64 [現場名:190904デモ現場][新規図面] 図面サイズ(4961×3508) 世界測地系



